

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 池田翔太郎、後藤裕子、保木本真人
2. 山行スタイル 冬期バリエーション登攀
3. 目的 冬期マルチピッチクライミングに挑戦
4. 山域／ルート 八ヶ岳、阿弥陀岳北稜
5. 交通手段 車

6. 行動記録

<入山日 2023年 1月 6日。 下山日 2023年 1月9日>

第1日2100集合→一路八ヶ岳へ

第2日0700美濃戸口→1000赤岳鉱泉、8時間ほど懇親会

第3日0700赤岳鉱泉→0800行者小屋→1000阿弥陀岳→1200行者小屋→1230赤岳鉱泉、8時間ほど懇親会

第4日0730赤岳鉱泉→0830美濃戸口→0930美濃戸口バス停→入浴、昼食後一路神戸へ

7. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由
できた

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す

なし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？ なし

8. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

人気ルートにつきトレースありすぎて

ルーファイなんてできませんでした。

前のパーティーがかなり時間を要していて待ち時間が長かった。

好天で問題はなかったが、あと1時間早く出発していたら

もう少しレベルの高い山行になったと思います。

9. 感想

「冬のバリエーション入門ルート」とか

「まったくやさしい岩登り」とか どの本にも書いてある。

だけどそんなことでわたしの不安は消えたりしない。
アイゼントレーニングで初めて登った百丈岩。
会長からお墨付をもらっても、まだまだ不安。
ど年末に西さんと「怖いねー」と言いながら練習して
ようやく八ヶ岳への道が見えてきた。
出発前から4つ玉低気圧に悩まされ、中止もありえた八ヶ岳合宿。
本番の朝は日頃の行いのおかげか、これ以上ない八ヶ岳ブルーに
恵まれて終始楽しく登攀できた。
たった2ピッチしかない阿弥陀岳北稜だけど
バディの池田さんをつるべで登れたこと、それはわたしの誇りです。
「今日俺は貝になる」と、静かに後ろから見守ってくれた保木本さん、
すごいプレッシャーでした、ありがとう。
飲み続けた4日間、八人の八ヶ岳は最高に楽しかったです。
来年もビッグマウスで、どの壁を目指そうか

報告者氏名 後藤裕子

2023年 1月18日